



流行に左右される経営 知識マーケットの視点から



関口 倫紀

せきぐち ともき

京都大学 経営管理大学院 教授

University of Washington Business School博士課程修了(Ph.D.)。大阪大学大学院経済学研究科教授等を経て現職。

関西学院大学大学院経営戦略研究科非常勤講師。

Euro-Asia Management Studies Association (欧州アジア経営学会) 副会長、Applied Psychology: An International Review副編集長、Cross-Cultural & Strategic Management編集理事 他多数。

日時

2017年7月28日(金) 19:00~20:30

(18:30受付開始)

会場 コンファレンススクエアエムプラス
(1Fサクセス)

交通 JR東京駅 丸の内南口から徒歩2分

参加費 組織学会会員1,000円・一般2,000円

定員 85名限定(事前予約不要・先着順にて定員締切)

司会 山田 仁一郎 (大阪市立大学 教授)

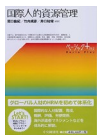
主要論文・著書紹介

『国際人的資源管理(共編著)』
(中央経済社,2016)

『International human resource management of Japanese multinational corporations: Challenges and future directions (共著)』
(Asian Business & Management,2016)

『Employee commitment to corporate globalization: The role of English language proficiency and human resource practices (共著)』
(Journal of World Business,2015)

『The use of person-organization fit and person-job fit information in making selection decisions (共著)』
(Organizational Behavior and Human Decision Processes, 2011)



専門分野

人的資源管理、組織行動

企業経営は、次々と出現する新しい経営手法や経営コンセプトの流行およびファッション化の影響を受けます。それらの新しい手法やコンセプトが本当に経営の役に立てばよいですが、そうとも限りません。これらの流行現象は、知のマーケットメカニズムによってもたらされます。また、言葉のレトリックの役割や企業内の認知プロセスの影響も無視できません。今回は、私の専門領域である人的資源管理における流行現象(成果主義、ダイバーシティ、グローバル人材、働き方改革など)を例として取り上げながら、経営手法や経営コンセプトの流行の生起・普及・衰退メカニズムを理解するための枠組みと、流行に惑わされることなく経営を有利に進めるためのヒントを紹介いたします。

(お問い合わせ) 特定非営利活動法人 組織学会
TEL : 03-5220-2896(平日11時~17時) FAX : 03-5220-2968
URL : <http://www.aaos.or.jp/>

協力：三菱地所株式会社